



大磯小学校 学校だより

令和6年5月29日

【学校目標】 おだやかに 自ら学び 共に育つ

校長 成田 麻紀



初夏の陽気になってきた5月は、行事がいろいろとありました。

まずは5月8日（水）、3年生の遠足がありました。はまぎん子ども宇宙科学館で、日ごろとは違う、様々な学習ができたのではないかと考えています。

5月12日（日）～13日（月）に行われた6年生の修学旅行。新緑の日光はとても美しいものです。私自身は、自分が小学生だったときの修学旅行と、大学生の時に部活で先輩たちを送り出す旅行の二度くらいしか行ったことがありません。いずれも秋、冬の時期だったかと思います。ですからこの時期に訪れるのも、教員生活でも、初めてのこととなりました。新緑の瑞々しさ、美しさに心動かされるのは大人くらいだろうと思っていたのですが、子どもたちは華厳の滝へ向かう山間の緑に、「すご〜い!!! きれい〜!!」と感嘆の声を上げており、感心すると同時に、子どもの感性の鋭さにも驚かされました。

二日目はあいこの雨となりましたが、けかも体調不良もなく、無事に終わることができ、良い旅行となりました。

これから遠足等に出る学年も、校外に出て、非日常的な時間の中で、実りある経験してほしいと思います。

5月15日（水）には、5年ぶりとなる、全校朝礼を行いました。870名が一堂に会する、これもまた私にとっては初めてのこと。ここでは子どもたちに、「自分の安全は自分で守る」ということをテーマに、登下校時の交通安全や、

校内の過ごし方について、気になるところをお話しました。心にとめてくれたのでしょうか、後日、登校の様子を見ていると、1年生の女の子が、「いつも見守ってくれてありがとうございます。」と声をかけてくれました。とても驚きましたし、嬉しく思いました。こうして一人一人が安全に対する意識を高めていってほしいです。

各地域でも、見守りに立ってくださっている方がたくさんいらっしゃいます。緑（蛍光色）の上着を着用されていると思いますが、子どもたちに声をかけると不審者と思われる節があるというお声をいただきました。学校でもお話をしますが、ぜひご家庭で、「見守りをしてくれる人だよ」とお話しくださいね、お願いいたします。

また、自転車の走行についてもご心配の声をいただいています。かなり速度が出ていたり、歩道を走行していたりする自転車を通学時間帯でも見かけるそうです。自転車と歩行者の事故で、歩道上であれば自転車側が100%責任を負うことになるようです。交通ルールを守り、子どもの安全も、保護者の皆様の安全も、共に確保できるよう、ご協力をお願いいたします。

5月25日（土）は、体育大会を実施しました。「走る競技」と「合同競技」に絞っての開催でしたが、さわやかな陽気の中、子どもたちが一生懸命がんばる姿に、胸を打たれました。保護者の皆様には、参観の仕方や人数など、様々な面でご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございました。

おかげさまで、滞りなく全日程を終えることができました。楽しかった、という思いだけでなく、悔しかった、という思いを味わった子どもたちもたくさんいることと思います。しかし、それも大事な経験の一つです。今後の成長の糧としていってくれることを期待しています。

